

# 平成30年9月より 胃がん内視鏡検診を開始します



平成28年2月に国の指針が改正され、胃がん検診における内視鏡検査が自治体が行う検診として認められました。それに伴い、八王子市においても対象年齢を限定し、平成30年9月より胃がん内視鏡検診を開始します。今年度、検診対象の方には5月下旬に受診案内を個別に送付します。

## 胃がん内視鏡検診について 詳しくご説明します!



### 対象者 ※1

50, 52, 54, 56, 58,  
60, 62, 64, 66, 68歳  
(平成31年3月31日時点の年齢)

### 検査内容

口または鼻から胃の中に内視鏡を挿入し、胃の内部を観察する検査です。胃の中の小さな病変も発見することができ、胃X線でがんが疑われた場合の精密検査としても用いられる優れた検査です。

### 受診の流れ(スケジュール)

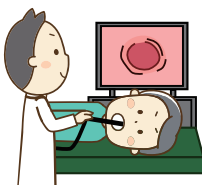
	市	市民	医療機関
5月	5月下旬 対象者全員に個別受診案内を送付		
6月		受診希望の申込み (※12月28日必着)	
7月	7月下旬以降(随時) (実施医療機関をお伝えします)	受診券の送付	
8月		8月1日～ 医療機関への申込み開始	
9月		9月1日～ 胃がん内視鏡検診スタート	
		異常なし 2年後に検診受診 ※3	要精密検査 「再検査」 病院で 保険診療にて受診
31年 1月	31年1月31日まで		医師会において 二重読影後 結果説明 ※2

### ※1 対象者が限定されているのはなぜ？

国の指針では、50歳以上の方に2年に一度実施することとなっています。

一方で、公共施策としての胃がん内視鏡検診に参加する医療機関には、安全管理、検査方法、検査体制など、診療以上に厳しい基準が設けられています。

そこで、導入初年度にあたり、医療機関の受け入れ体制を考慮し、対象者を限定しスタートしますが、今後指針通りの検診を提供できるよう体制整備を進めていきますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。



### ※2 複数の目で確認を行います

検診を実施する医療機関で撮影された内視鏡画像は、全て八王子市医師会内に設置された検診委員会に持ち込まれ、異なる複数の医師が、チェック(二重読影)を行います。八王子市のがん検診の質は全国的に高い評価を受けておりますので、是非、受診してください。

※がんの発症部位、性質により100%発見することはできません。

### ※3 受診間隔は2年に一度です

胃内視鏡検査の受診間隔は、2年に一度です。今年度受診された方は、来年度、胃X線検査も含め胃がん検診を受診することはできません。

詳細につきましては、対象者の方へ5月下旬にお送りする受診案内をご確認ください